

第 62 期 事業報告

(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

1 概 要

- (1) 総事業収入は 8,611 百万円。年度計画に対して 139 百万円 (計画比 101.6%) の増収、対前年比 215 百万円 (前年比 102.6%) の増収となった。
- (2) 支出は、退職金制度の変更や医師手当等の増額に伴う人件費の増加、機器等の計画的整備による減価償却費の増加の結果、支出総額は 7,951 百万円で、計画とほぼ同額 (計画比 100.0%)、対前年比では 169 百万円(前年比 102.2%)の増加となった。
- (3) 今期の健康診断受診人員は、全支部合計で 921,815 名 (対前年比 100.3%) であった。
- (4) 作業環境測定実施事業所は本支部合わせて延 1,655 事業所 (前年 1,599 前年比 103.5%)、環境計量については 22 事業所 (同 22) であった。

2 健康診断事業及び作業環境測定事業の取組み

(1) 健康診断事業等の実績

(単位：千円)

	平成 29 年度 実績	当初計画	差 -	率 %	平成 28 年度 実績	差 (-)	率 %
巡回型健康診断	6,946,267	6,844,786	101,481	101.5	6,790,297	155,970	102.3
施設型健康診断	1,343,884	1,303,390	40,494	103.1	1,278,316	65,568	105.1
作業環境測定	171,056	159,464	11,592	107.3	166,084	4,972	103.0
その他収入	149,970	164,613	14,643	91.1	161,765	11,795	92.7
合 計	8,611,177	8,472,253	138,924	101.6	8,396,462	214,715	102.6

(2) 健康診断受診者数

(単位：人・%)

	定期健診	生活習慣病	特殊健診	その他健診	計	前年実績	差	前年比
東京支部	112,410	67,356	31,567	24,060	235,393	239,253	▲3,860	98.4
青森県支部	31,800	22,077	14,357	50	68,284	68,196	88	100.1
東北支部	55,588	43,148	28,460	1,203	128,399	131,606	3,207	97.6
茨城県支部	60,514	21,513	27,250	3	109,280	105,814	3,466	103.3
群馬県支部	31,854	18,695	6,115	696	57,360	58,801	1,441	97.5
長野県支部	23,129	75,284	29,958	45	128,416	125,126	3,290	102.6
東海支部	68,537	46,843	32,177	1,747	149,304	147,084	2,220	101.5
東海診療所	10,349	22,146	295	0	32,790	31,534	1,256	104.0
九段クリニック	3,144	9,422	23	0	12,589	11,268	1,321	111.7
計	397,325	326,484	170,202	27,804	921,815	918,682	3,133	100.3
前年実績	405,001	320,886	166,184	26,611	918,682			
差	7,676	5,598	4,018	1,193	3,133	-	-	-
対前年度%	98.1	101.7	102.4	104.5	100.3			

(3) 作業環境測定等実施事業所数 (()内は前年度)

平成 29 年度作業環境測定延事業所数(前年度)

本 部	744	(694)	
東 北 支 部	483	(474)	
茨城県支部	277	(272)	
東 海 支 部	151	(159)	
計	1,655	(1,599)	前年比 (103.5%)

平成 29 年度環境計量事業所数 (前年度)

22 事業所 (22)

測定項目別件数 大気 17 事業所 (18) 騒音 3 事業所 (3) 振動 5 事業所 (4)

3 公益目的支出計画

当協会は、一般財団法人への移行認可に当たり、健康確保事業を実施事業として公益目的支出計画を提出している。当協会が移行法人である期間中は毎事業年度終了後に「公益目的支出計画実施報告書」を内閣府に提出することになっている。

平成 29 年度の事業費実績は 22,393 千円(計画額 22,412 千円)で当初計画との差異は 19 千円である。

4 健診体制の整備

今期は、胸部デジタル車 2 台を購入した。その結果、胃・胸部車は 19 台 (含む予備車 22 台)、胸部車は 22 台 (含む予備車 26 台) となった。

なお、第 61 期(平成 28 年度)をもって、胃・胸部車及び胸部車の全車両デジタル化が完了している。

5 その他の取り組み

(1) プライバシーマークの更新

平成 29 年 4 月更新 (3 回目) となり、計画的に更新準備を進めた結果、有効期間が平成 31 年 4 月までの承認を得た。

(2) 健康経営優良法人の取得

当協会の理念を推進するうえで、健康経営優良法人 (ホワイト 500) の認定取得は必須との認識のもと、プロジェクトチームを立ち上げ準備を進めた結果、平成 30 年 2 月健康経営優良法人の認定取得となった。主な労働衛生機関は 29 年度には 4 団体が認定取得、30 年度は約 10 団体が取得している。